

地域ケア会議の実践事例（宮崎県高原町）

目的:

1. 関係機関との連携体制の構築
2. 介護支援専門員のニーズ把握および

ケアマネジメントの標準化

参加者: 地域包括支援センター職員、学識経験者、居宅介護支援事業所、介護老人福祉施設、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、居宅サービス提供事業所等（看護師・薬剤師含む）、等10～15名

内容: 介護支援専門員の抱える困難事例や、保険者の選んだ事例（訪問看護を利用している事例、認定結果区分が悪化した事例など）について、個々のアセスメントやケアプランの再検討。